

久留米大学創立八十周年記念事業募金趣意書

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。皆様には、平素から何かとご指導とご協力をいただき厚く御礼を申し上げます。

さて、本学は昭和三年に九州医学専門学校として創立しましたが、平成二十年をもって創立八十周年を迎えることになりました。「実践的人材の育成」と「地域文化への貢献」を基本理念とし、それらを具現化すべく教育、研究及び診療に必要な組織や制度、並びに施設・設備等の諸条件を整備しながら、本学の使命が十分に発揮できるよう努めてきました。この間、実に多くの有為な人材が本学から輩出されており、五学部・十一学科、四大学院研究科、法科大学院のほかに、附設高等学校・中学校、臨床検査専門学校、並びに二つの附属病院を擁する名実ともに西日本有数の総合大学としての地位を確立するに至っています。これも偏に、皆様をはじめ関係各位のご支援があつてのことと、深く感謝する次第であります。

しかしながら、少子高齢化の進行、財政状況の悪化及び医療費抑制政策の影響、並びに科学創造立国の構築に向けた高度専門的な人材の育成など、今日の我が国は劇的に変化しています。最高学府である大学においては、このような時代と社会の変化に即応しながら、質的充実を図り、魅力ある教育研究の展開、さらには時代を切り拓く責務があると考えられます。本学においても、創立八十周年を機に、建学の精神と伝統を踏まえ、先達の輝かしい業績を継承しながら、長期的展望に立った事業を全学的に進めていきたいと考えているところです。

具体的には、教育・研究水準の確保・向上に資することを目的として、旭町（医系）キャンパスでは記念館（体育館）・学生部室の建替、御井（文系）キャンパスでは情報教育・心理学教育研究等のための講義・研究棟を新築、さらに附設高等学校・中学校では校舎を新築することをもって創立八十周年記念事業としていきます。また、地域に根ざした高度な医療を提供すべく、医療センター（国分町）では既に病棟・外来管理棟の建て替え工事に着手しており、大学病院（旭町）でも病棟の建て替えを計画していますが、いずれも記念事業として進めているところです。総事業費は二百三十億円を予定しております。

これらの創立八十周年記念事業は、すべて財源的な裏付けや資金面の見通しも考慮しつつ着実に実施しますが、全体の事業計画には多額の資金が必要です。大学経営が「氷河期」に例えられる時代背景ではあります。優れた学術文化の創出と地域文化の進展へ寄与するためには、このような環境整備が不可欠であると考えられます。つきましては、皆様方に対しても広くご援助をいただきたく十億円の募金計画を立てさせていただきました次第です。

現下の厳しい経済情勢と何分にも不如意なご事情の中で誠に恐縮に存じますが、創立八十周年記念事業を是非とも成功させ、一層の発展が得られますよう、皆様方のご援助をお願いいたしたく存じております。寄付は任意でございますが何卒この趣旨をご理解の上、格別のご支援・ご賛同を賜りたく伏してお願ひ申し上げます。

末尾になりましたが、皆様のご健勝とご発展を祈念申し上げます。

敬具

学校法人久留米大学

理事長 平 山 良 明

久留米大学

学 長 薬師寺 道 明

創立 80 周年記念事業に対する寄付のお願いについて

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、本学の運営につきまして、ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

本学は地域社会に貢献する人間性豊かな実践的人材の育成を基本理念として昭和 3 年に設立され、これまで多くの有為な人材を輩出し、現在 5 学部、4 大学院研究科、法科大学院のほかに附設高等学校・中学校、臨床検査専門学校並びに 2 附属病院を擁する西日本有数の総合大学へと発展し、充実してまいりました。これも偏に、皆様のご支援によるもので、重ねてお礼申し上げます。

さて、本学は平成 20 年 3 月をもって創立満 80 周年を迎えることとなり、この期を記念して創立 80 周年記念事業を計画し、その実現に向けて全学をあげて取り組んでいるところであります。

つきましては、昨今の厳しい経済事情の折、誠に恐縮に存じますが、別紙の 80 周年記念事業募金趣意書にご賛同いただき、本事業達成のため格別のご援助ご協力を賜りたく、何分のご高配の程よりしくお願い申し上げます。

敬 具

本状と行き違いにすでにご寄付頂いている場合は、何卒ご容赦くださいますようお願いいたします。

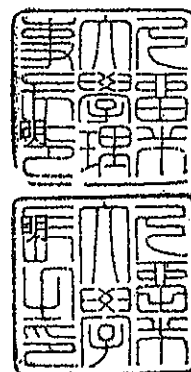
平成 19 年 3 月

学校法人 久留米大学

理事長 平 山 良

久留米大学

学 長 薬師寺 道



(印影印刷)



KURUME UNIVERSITY SINCE 1928

久留米大学は2008年に創立80周年を迎えます。

創立80周年記念事業募金要項

久留米大学創立80周年記念事業について、下記の要領により寄付金を募集します。

1 募金目標額 10億円

2 募 金

個 人 1口 1万円 1口以上（一時払い又は分割払い）

会社等法人 1口 10万円 1口以上（ 同 上 ）

※1口未満のご寄付についても、ありがたくお受けさせていただきます。

3 募金の範囲

久留米大学役員、評議員、教職員、学生・生徒の保護者、卒業生及び縁故者、並びに募金の趣旨に賛同される有志、会社、団体・グループ等

4 寄付の申込み及び払込み

(1) 募集期間 平成18年7月1日から平成20年6月30日まで

(2) 申 込 先 〒830-0011 久留米市旭町67番地
久留米大学 創立80周年記念事業募金事務局
TEL (0942) 31-7530（直通）（内線2137）

(3) 申込方法

① 個人が寄付する場合

別紙1の寄付申込書（個人用）により、上記あてにお申込みください。

② 会社等法人が寄付する場合

別紙2（様式1-1）の日本私立学校振興・共済事業団への寄付申込書により、上記あてにお申込みください。

③ 寄付金はできるだけ一括払いでお願いできれば幸いです、分割納入の場合には、個人、法人、それぞれ分割納入明細書に納入方法をご記入のうえお申込みください。

(4) 払込方法

① 郵便振替払込 郵便振替口座「01720-8-133345」

② 振込先銀行 福岡銀行久留米営業部、西日本シティ銀行久留米営業部、筑邦銀行本店、親和銀行・みずほ銀行・佐賀銀行・熊本ファミリー銀行各久留米支店

③ その他の方法 現金送付など適宜な方法で払込みください。

5 税法上の優遇措置

この事業に対する寄付金は、税法上の優遇措置を受けることができます。
(別紙)

6 寄付者の顕彰について

ご寄付を賜りました方全員の芳名録を作成いたします。また、個人で合計10万円以上、法人および団体で合計100万円以上のご寄付を賜りました場合は「久留米大学創立80周年記念事業募金寄付者銘板」にご芳名をしるし、末永く顕彰させていただきます。

なお、掲載いたしますご芳名は、寄付申込書のとおりとさせていただきます。

(別紙)

受配者指定寄付金に係る税法上の優遇措置等について

標記の寄付金につきましては、本学にて取りまとめの上、日本私立学校振興・共済事業団（私学共済事業団）へ送金を行い、この送金日が寄付金受領書の発行日となっております。

つきましては、私学共済事業団へ1ヶ月分を取りまとめて送金することとなりますので、寄付金受領書の発行日は、お振込みいただいた月の翌月の日付となりますが、3月につきましては、年度末のため当月発行日での処理を予定しております。

よって、特に決算期にお振込みいただく場合は、3月9日（金）までにお振込みいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、決算月が3月末以外の企業様については、その旨下記あてご連絡いただければ幸いに存じます。

税法上の優遇措置

（会社等法人の寄付について）

- （1）日本私立学校振興・共済事業団を通じてしていただく受配者寄付金であり、当該事業年度寄付金納入額の全額が損金に算入されます。
- （2）指定寄付金として免税措置を受けるためには、日本私立学校振興・共済事業団発行の「寄付金受領書」が必要であり、当該共済事業団へ寄付金として納入後、受領書が本学に送付されますので、その受領書を本学から送付いたします。

（ご連絡先）

久留米大学 80周年記念募金事務局

TEL 0942-31-7530（直通）

2137（内線）

(様式1-1)

寄 付 申 込 書

私立学校法第3条に規定する学校法人が設置する学校教育法第1条に規定する学校及び学校法人(私立学校法第64条第4項の準学校法人を含む。)が設置する専修学校の教育若しくは研究に必要な費用又は基金に充てるために、下記のとおり寄付を申し込みます。

平成 年 月 日

日本私立学校振興・共済事業団

理事長 鳥居泰彦 殿

〒
寄付申込者
住 所

社 名

代 表 者 名
(又は個人名)

印

- | | | |
|-------------|----------------------------|---|
| 1 寄 付 金 の 額 | 金 | 円 |
| 2 寄付金払込期日 | 平成 年 月 日 | |
| 3 指 定 事 項 | | |
| (1) 学校法人名 | 学校法人久留米大学 | |
| (2) その他特記事項 | 久留米大学創立80周年記念事業資金(施設設備の充実) | |
| 4 確 認 事 項 | | |

当該寄付により、寄付によって設けられた設備を専属的に利用することその他特別の利益を受けることはありません。

(注) 寄付者が法人の場合は、必ず法人としての寄付が確認できる印(法人登記印、代表者印、会社印等)を押印してください。

(注) 学校法人を経由して提出してください。

寄付申込書記入上等のお願い

- 1 この寄付金は一旦本学に送金していただいたのち、本学から日本私立学校振興・共済事業団へ納入し、その後同事業団より本学が受入れることとなりますので、手続上、日本私立学校振興・共済事業団指定の「寄付申込書」が必要であります。
ついては寄付申込の際、この寄付申込書にご記入をいただき、本学創立80周年記念事業募金事務局へご送付くださるようお願いいたします。
- 2 この寄付申込書は、会社等法人が寄付をする場合にご使用ください。
- 3 寄付申込者の住所
ご寄付いただく、代表者の事務所の所在地をご記入ください。
- 4 社名及び代表者名
法人名及び法人代表者を記入し、法人登記印又は代表者印を押印してください。
- 5 寄付金払込期日
寄付金を納入していただく確かな年月日をご記入してください。
- 6 分割納入の場合
下記分割納入明細書にご記入のうえ、寄付申込書に同封してください。
複数年度にわたる寄付の場合、年度ごとに寄付申込書が必要となりますので、寄付申込書(様式1-1)に記載する寄付金の額については、単年度の寄付金額をご記入ください。なお、次年度以降の寄付申込書については、追ってご送付いたします。
- 7 100万円以上ご寄付いただきました場合の寄付者銘板に掲載いたしますご芳名は申込書のとおりとさせていただきます。

分割納入明細書

回	払込予定	金 額	回	払 込	金 額
1	年 月	円		年 月	円
2	年 月	円		年 月	円
3	年 月	円		年 月	円
4	年 月	円		年 月	円
以後		回 払	1 回 金額		円

上記のとおり分納いたします。

平成 年 月 日

住 所

社 名

代表者名



久留米大学 創立80周年記念事業

(旭町キャンパス)

久留米大学病院 病棟完成予想図



新病棟の概要

構造	鉄骨鉄筋コンクリート造15階建
延床面積	59,565㎡
用途	
1～3階	高度救命救急センター 人工腎臓センター、画像センター 臨床検査部、リハビリテーション等
4階	ISS（設備機械室）等
5階～14階	病棟
15階	ヘリポート（格納庫）等
完成予定	一期工事 平成20年11月 二期工事 平成22年 6月

(国分キャンパス)

久留米大学医療センター完成予想図



新医療センターの概要

構造	鉄骨造5階建
延床面積	15,452㎡
用途	
1階	各診療科、画像センター 臨床検査室、薬剤部、栄養部等
2階	中央手術部、管理部門等
3階～5階	入院棟
完成予定	平成19年 4月

(旭町キャンパス)

記念館（体育館）のイメージ図



学生部室のイメージ図



(御井キャンパス)

情報教育・心理学教育研究等の講義研究棟のイメージ図



(野中キャンパス)

附設高等学校・中学校校舎のイメージ図





久留米大学 創立80周年記念事業

本学は平成20年3月をもって創立満80年を迎えることとなります。この期を記念して創立80周年記念事業を計画し、その実現に向けて全学をあげて取り組んでいます。

1. 建築関係

(1) 旭町キャンパス

大学病院病棟建築
記念館(体育館)建築
学生部室建築

(2) 御井・野中・国分キャンパス

情報教育・心理学教育研究等の講義研究棟建築
附設高等学校・中学校 校舎新築
医療センター 病棟・外来管理棟建築

2. 式典関係

記念式典(平成20年4月予定)

3. 記念史の発刊

4. 募金事業

個人	1口 1万円1口以上 (一時払い又は分割払い)
会社等法人	1口 10万円1口以上 (一時払い又は分割払い)

KURUME UNIVERSITY SINCE 1928



久留米大学は2008年に創立80周年を迎えます。
久留米大学附設高等学校も2010年には創立60周年を迎えます。